

千里山キャンパスで、学生参加の大規模な地震避難訓練を実施

- 授業中にマグニチュード7.6の大地震発生を想定。学生・教職員約7,000人が参加予定 -

日時：9月29日(月)11時35分～12時30分

場所：関西大学千里山キャンパス(吹田市山手町3-3-35)

関西大学では9月29日(月)、学生・教職員約7,000人が参加(見込み)し、総面積が約35万㎡という広大な千里山キャンパスで、大規模な地震避難訓練を行います。

訓練では、授業中にマグニチュード7.6の上町断層直下型地震が発生したと想定。学生・教職員の避難から地震対策本部の設置、避難誘導班による避難誘導、避難者の安否確認、学生ボランティアの募集に至るまでを、本学オリジナルの「地震対応マニュアル」に基づいて実施します。

本学では非常時における学園の危機管理体制の確立を目的に、昨年7月、学内関係部署の担当で構成する「安全宣言学園構築プロジェクト」(プロジェクトリーダー：安部誠治副学長)を発足させました。同プロジェクトでは、学内における防犯・災害等の対策の整備と体制の確立、危機管理マニュアルの整備、安全関係シンポジウム・講演会の開催、地元自治体・警察署・消防署との協力体制の確立など、「安全・安心」づくりに向けた諸活動を展開しています。

また、本年1月には、危機管理体制について必要な事項を定めた「学校法人関西大学危機管理規程」を制定するとともに、6月には、危機管理に関する共通の方針や体制のフレームワークを記載した「危機管理基本マニュアル」や、「地震対応」「防犯対応」「感染症対策」「学生の事故対応」などの個別対応マニュアルを作成しました。さらに、年度末までに、「入試トラブル対応」「広報対応」「海外事故対応」「理工系安全対策」の各マニュアルを作成する予定です。

今回の訓練では、これら危機事象のなかでも特に緊急性の高い「地震対応」を取り上げ、マニュアルの実効性を検証するとともに、実際の災害に備えようというものです。

つきましては、下記の要領で実施いたしますので、ご多忙中のところ恐縮ではございますが、取材についてご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日時 9月29日(月)11時35分～12時30分(スケジュールの詳細は次頁参照)
- 2 場所 関西大学千里山キャンパス全域(吹田市山手町3-3-35)
- 3 参加者 本学学生・教職員ら約7,000人

以上

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 広報室広報課 / 鶴丸、北谷、木村

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-1131 FAX:06-6368-1266

<http://www.kansai-u.ac.jp>

地震避難訓練実施概要

- 1 日 時 9月29日(月)11時35分～12時30分
- 2 場 所 関西大学千里山キャンパス全域(吹田市山手町3-3-35)
- 3 実施事項(スケジュール)

災害想定シナリオ

震 度
 2008年9月29日(月)11時40分、上町断層直下型地震発生。マグニチュード7.6
 家屋倒壊等によって多数の死傷者が発生
 ライフラインの被害状況
 ガス・水道供給ストップ。電気は供給継続
 阪急電鉄・JR・大阪市営地下鉄など公共交通機関全面ストップ
 大阪全域にわたって道路不通状態
 本学の被害状況
 教室・学舎については、強い揺れはあったものの、倒壊を免れる。
 ITセンターも、強い揺れはあったものの倒壊は免れ、サーバーは使用可能
 ガス・水道が供給ストップ(電気は使用可能)
 けが人等の人的被害
 学内で多数の軽負傷者発生(重傷者はなし)

時 間	内 容	場 所	備 考
11:35	地震避難訓練実施の放送	キャンパス全域	
11:40	地震発生(地震効果音放送:約1分間) 授業担当教員から学生への避難指示	キャンパス全域	*取材可能場所 次頁案内図
11:45	避難誘導班による避難誘導	キャンパス全域	
	地震対策本部の設置	関西大学会館 4階大集会室	*取材可能場所 次頁案内図
11:55	避難完了 学生ボランティアの募集 「安否確認シート」により避難者の安否確認	悠久の庭 ほか6箇所	*取材可能場所 次頁案内図
	12:30	安否確認できた学生・教職員には「サバイバル必携」を渡し、解散	
12:45	危機管理最高責任者による記者会見 本訓練に関する総括および質疑応答	関西大学会館 4階大集会室	危機管理最高責任者: 森本靖一郎関西大学理事長 安全宣言学園構築プロジェクトリーダー: 安部誠治副学長

*取材可能場所(地図は次ページ案内図参照)

教 室 第2学舎1号館4階A41教室・履修者364名
 地震対策本部 関西大学会館4階大集会室
 避 難 場 所 悠久の庭(キャンパス内芝生広場)

関西大学の「安全・安心」づくりの取り組み

- 2007年7月12日 「安全宣言学園」構築プロジェクトが発足
- 2008年1月24日 「学校法人関西大学危機管理規程」を制定
- 2008年3月5日 「第1回地震対応シミュレーション訓練」を実施
- 2008年4月26日 「第1回社会安全シンポジウム」を開催
- 2008年6月4日 第1回危機管理委員会で「危機管理基本マニュアル」と個別マニュアルのうち、「地震対応マニュアル」「防犯対応マニュアル」「感染症対策マニュアル」「学生の事故対応マニュアル」を承認（「入試トラブル対応マニュアル」「広報対応マニュアル」「海外事故対応マニュアル」「理工系安全対策マニュアル」については本年度中に整備予定）
- 2008年7月5日 「社会安全学連続セミナー（第1回）」を開催
- 2008年9月17日 教職員を対象に「危機管理マニュアル説明会」を開催
- 2008年9月27日 「社会安全学連続セミナー（第2回）」を開催（予定）

取材に関するご案内

報道受付は10時30分から新関西大学会館南棟ロビー（下図参照）で行います。その際、取材に関する詳細をご説明いたします。

車でお越しの場合は、駐車場（下図参照）に駐車してください。訓練の支障となりますので、キャンパス内への乗り入れはご遠慮ください。

各社の社章（腕章）をご用意ください。

避難訓練終了後、12時45分から危機管理最高責任者（森本靖一郎理事長）および安全宣言学園構築プロジェクトリーダー（安部誠司副学長）による会見を地震対策本部（下図参照）にて予定しています。

取材可能な場所は以下のとおりです。

- 教室（第2学舎1号館4階A41教室・履修者364名）
- 地震対策本部（関西大学会館4階大集会室）
- 避難場所（悠久の庭）

関西大学千里山キャンパス 案内図

